

# 日本と韓国が原爆の火でキャンドルナイト 乗り越えて、平和な心で一つに・・・

Candle Night 1 Pi:ce(キャンドルナイトワンピース)実行委員会は  
NGOピースボートと韓国の環境財団が共催する日韓共同クルーズ  
「Peace&GreenBoat2008」に協力し、釜山・広島で開催されるキャ  
ンドルナイトに福岡県星野村に現存する平和の火(原爆の残り火)を届ける。

全国に平和の火を釜山と広島に運ぶ「ピースフレンド」を募集した所、  
3名の若者が名乗りを上げ、11月16日、17日に福岡県星野村にて  
行われた合宿に参加し、星野村から正式に平和の火の採火を受けた。  
合宿では、平和の火の事、原爆の事、そして日韓の歴史的な問題等  
を集中的に学んだ。

悲しみと憎しみと恨みの火であった火が、平和の火として灯されるよう  
になった背景を深く学び、日本と韓国の両国の悲しみや恨みや立場を超え  
た平和な心で一つにする事に挑戦する。その心の象徴として平和の火  
が使用される。



ピースフレンドとして星野村で採火を受けた在日韓国人  
の崔君はパスポート取得に時間がかかり、最終的に  
乗船する事ができなかった。彼は日本で平和の火を守り続け、  
広島のキャンドルナイトでは、在日韓国朝鮮人の方々の  
平和で幸せな社会の実現を願い火を灯す。



東京の女子大生2人と大阪の在日韓国人  
1人の合計3人がピースフレンドに申込み。  
合宿には船に乗船しない若者も多数参加。



平和の火を広島から持ち帰り保ち続けた  
故・山本達雄氏のご子息・山本拓道氏から  
直接平和の火に込められた想いを聞く。



実行委員会は、自らが行った韓国への取材、  
被爆者へのインタビュー、在日コミュニティ  
での活動等を元に講義を行った。



## 【Peace & Green Boat概要】

日本のNGO PEACEBOATと韓国の環境財団がコーディネートする平和と環境を  
考える日韓共同クルーズ。日韓各約250人(合計約500人)が乗船する。  
11月21日(金)～28日(金)【8日間】 神戸→石垣島→台湾→釜山→広島

※釜山・広島にてキャンドルナイトを開催する予定。  
コーディネート:NGO PEACEBOAT、韓国 環境財団 旅行企画実施:(株)ジャパングレイス  
ホームページ: [http://www.peaceboat.org/cruise/peace\\_green/2008/index.html](http://www.peaceboat.org/cruise/peace_green/2008/index.html)

## キャンドルナイト開催概要

### 【神戸出航式概要】

日程: 11月21日  
時間: 21:30～  
場所: 神戸港親港第4突堤  
内容: ゲストスピーチ、  
平和の火の乗船

### 【釜山キャンドルナイト概要】

日程: 11月27日  
時間: 16:45～  
場所: 民主公園  
内容: 平和の火の話、黙禱、  
韓国人被爆者のお話

### 【広島キャンドルナイト概要】

日程: 11月28日  
時間: 17:30～  
場所: 平和記念公園 在韓被爆者碑前  
内容: 平和の火の話、黙禱、

お問合せ: Candle Night 1 Pi:ce実行委員会 〒530-0015 大阪市北区中崎西4-1-30玄武林内  
TEL/FAX: 06-6371-7557 E-mail: [info@1pi-ce.jp](mailto:info@1pi-ce.jp) HP: <http://www.1pi-ce.jp/>  
昨年の写真・合宿の写真・より詳しい内容をご希望の場合はお気軽にお問い合わせください。